

# 第118回 (令和元年10月) 情報処理技能検定試験(表計算) 2級問題

## <問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

## <入力データ>

貸CO	貸出先名	商CO	日数
11	小石川工業	101	7
12	西富士情報	103	9
13	久保田建設	102	10
14	サカイ商事	101	12
15	のむら総業	104	11
16	明日香物産	102	9
17	ABE企画	103	6

## <商品テーブル>

商CO	商品名	基本料金
101	A商品	25,170
102	B商品	36,630
103	C商品	28,490
104	D商品	39,280

## <追加料金の計算式>

日数	追加料金
7以下	0
それ以外	追加単価×(日数-7)

## <割引率表>

貸出料金	割引率
45,000以上	5.5%
35,000以上 45,000未満	5.2%
1以上 35,000未満	4.9%

## <処理条件>

- <出力形式1>のような貸出料金計算表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 商品名・基本料金は<商品テーブル>を表検索しなさい。
- 追加単価=基本料金÷7×0.8(整数未満切り捨て)
- 追加料金は<追加料金の計算式>を参照し、求めなさい。  
貸出料金=基本料金+追加料金
- 合計を求めなさい。
- <出力形式2>のような請求金額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 貸出料金は、貸出料金計算表を表検索しなさい。
- 補償料=貸出料金×2.7%(整数未満切り上げ)
- 割引率は<割引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)  
割引額=貸出料金×割引率(整数未満切り上げ)  
請求金額=貸出料金+補償料-割引額
- 割引額が2,700以下で請求金額が34,000以上に“##”、それ以外に“#”の評価をしなさい。
- 合計・平均(整数未満四捨五入の表示)を求めなさい。
- 請求金額の多い順に並べ替えなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 請求金額一覧表の貸出料金と評価のセル証明をしなさい。
- 請求金額一覧表の請求金額の値を貸出先名別の横棒グラフにしなさい。  
タイトルは“貸出先別の請求金額”とし、凡例は“請求金額”とする。

## <出力形式1>

貸出料金計算表

貸CO	貸出先名	商CO	商品名	日数	基本料金	追加単価	追加料金	貸出料金
――	――	――	――	――	――	――	――	――
( 途中省略 )								
――	合計	――	――	――	――	――	――	――

## <出力形式2>

請求金額一覧表

貸CO	貸出先名	貸出料金	補償料	割引率	割引額	請求金額	評価
――	――	――	――	――	――	――	――
( 途中省略 )							
――	合計	――	――	――	――	――	――
――	平均	――	――	――	――	――	――